

大内中 学校通信 紺碧

学校教育目標

- 1 意欲をもって学習する生徒
- 2 健康で実践力に富む生徒
- 3 豊かな心情をもつ生徒
- 4 すすんで働く生徒

真岡市立大内中学校 Tel 0285-82-2541
〒321-4405 真岡市飯貝1159
HP <http://www.moka-tcg.ed.jp/ouchjhsc>



大内シンボル・
キャラクター
『モーチモカ』

真岡市立大内中学校
令和5年度 第3号
令和5年 6月発行

コミュニティ・スクール！

校長 上野 光男

4月から約3か月。コロナ対応等に注意を払いながらの活動になっていますが、今のところ非常に順調に教育活動が行われています。

五月末には、修学旅行・自然教室、今月は、郡市総合体育大会、薬物乱用防止教室、新体力テストなど、滞りなく実施できました。6月2日の選手激励会では、生徒達への激励の言葉として、「大会では、勝ち負けはつきものです。勝つこと、県大会に出場することを目指して、仲間と先生と毎日、毎日、休日も練習してきたことを全て出し切り、『笑顔』で学校に戻って来てほしい」と話しました。どの部活動も仲間・先生・自分を信じて、最後まで諦めないで、今までやってきたことを全て出し切ってくれたと思います。

また、7月3日・4日には学校自由参観の日があります。これは、一日中、授業参観を行う日のことです。昨年度は、多くの保護者に来校いただきました。保護者は観たい時間に自由に参観できるメリットがあります。生徒は思春期真っただ中ですから、中には保護者にあまり学校に来てほしくないと思う子もいます。そんな時は、こっそりと様子を見に来てください。当日は、担任とはなかなか話す時間は取れませんが、代わりとっては何ですが、校長が見回りをしていますので、気軽に声をかけてください。

さて、真岡市では、市内すべての学校をコミュニティ・スクール(CS)にする構想があります。すでに県内の約35%、全国でも37%以上の学校で取組が始まっています。CSとは、「学校運営協議会制度」を導入している学校のことです。学校と地域との連携・協働関係の強化を通じて、より質の高い教育を実現しようとする制度です。要は、良い学校にするために地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくというものです。当然と言えば当然なのですが、これまでとの大きな違いは、学校運営協議会において、①校長が学校運営の基本方針を説明し、委員から承認を得る。②委員は教育委員会や学校に対して、学校運営についての意見を述べるができる。③委員は、教職員の任用について、教育委員会に意見を述べるができる。この三点で、協議会委員には一定の権限と責任が生じます。これでもごく簡単に説明しましたが、何やら難しそうですね。しかし、そんなに難しく考える必要はありません。保護者や地域の中で「おらが学校」に関心を持ってくれる人を増やし、学校の応援団になってもらおうというものです。そのためには、もっと学校を知ってもらわなければなりません。「学校自由参加日」への参観者を増やし、学校支援ボランティアなどの充実も図っていきたいと思っていますので、今後とも保護者や地域の御協力をよろしくお願いいたします。



法隆寺

【修学旅行 5/27(土)～29(月)】



古都奈良・京都を巡り、歴史にふれることができました。3年生は一生の思い出ができました。

【自然教室 5/29(月)～30(火)】



野外炊さん、杉板焼き、奉仕活動など学校ではできない活動をみんなで協力することができました。

【選手激励会 6/2(金)】



お互いに総体への意気込みを発表しました。

【芳賀郡市総合体育大会 6/9(金)～13(火)】



今年度から6月実施となりました。みんな最後まで全力でプレーをすることができました。

[結果] 剣道団体 代表決定戦敗退 剣道個人 2回戦進出 1名
 野球 2回戦勝利 準々決勝勝利 準決勝敗退 代表決定戦勝利 3位 **県大会出場**
 ソフトテニス団体 予選1勝2敗 予選敗退
 ソフトテニス個人 手塚・野澤ペア ベスト8 **県大会出場**
 サッカー 1回戦敗退
 バレーボール 予選1勝2敗 予選敗退
 柔道女子個人 優勝 **県大会出場**

※学校のホームページでは
カラー版を御覧いただけます。

